

平成 17 年度予算資料

CONTENTS

- 市長コメント …1
- 野洲市予算の方針 …3
- 会計別予算案総括表 …6
- 一般会計歳入予算案科目別比較表 …7
- 一般会計歳出予算案科目別比較表 …8
- 主な新規・拡充事業 …10
- 費目別事業一覧 …16

平成 17 年度

野洲市予算案市長コメント

「共感」「改善」「活力」をキーワードに
新たなまちづくり！

安全安心

総務課内に消防防災室を新設して野洲市地域防災計画(地震対策編・風水害編)の策定作業を進めます。また市民に対し非常事態に、避難情報や被災情報等を提供するための同報系防災行政無線の整備に着手します。

さらに、最近の子どもの誘拐やひったくりなど市民生活が脅かされているため、市民課内に生活安全室を新設して所轄の警察と自治会などが連携する市民協働による地域防犯に取り組めます。

市民協働

市民と企業、行政が共に地域を支えていく地域協働のまちづくりを推進するため、市民のまちづくりへの参加機会や基本的な権利を保障する「(仮称)まちづくり基本条例」の制定に向けた検討をはじめます。広く市民の意見を聴きながら、市民と行政が共に考え共に行動し、新たなまちを創造する野洲市を目指します。

このため、これらの事務を重点的に行い、併せて NPO や自治会等の活動を支援するため、政策推進部に市民活動促進課を設置します。また、中里地区や兵主地区における市民活動や地域コミュニティ、生涯学習活動の拠点としてコミュニティセンターを整備していきます。

環境

地域内の資源・経済循環をより促進させる「地産地消」システムの動きや、地域住民の活動実践の支援をめざし、農産物加工施設の実施設計、(仮称) まちの駅の建設に向けた取り組みを始めます。

また、平成 15 年度から開始したプラスチック容器類の回収日を、旧中主町域で住民のニーズに対応して増やします。その他、平成 17 年 4 月から事業系一般廃棄物の許可業者による回収と、旧野洲町域での古紙、古布のステーション回収を実施します。

人権尊重

同和問題をはじめとするあらゆる差別の解消に向けて、既存の同和対策新基本計画を見直し、地区の実態に即応した各種の同和施策・人権施策を推進する必要があるため、同和地区生活実態調査を実施します。

また、既存の男女共同参画プランを見直し、市の男女共同参画プランを策定するため、市民の男女共同参画意識調査を実施します。

市民生活

市内循環バスを新市全域を 4 コースで運行し、市内公共施設の利用者の利便性向上と特に高齢者や障害者の生活行動範囲の拡大を図ります。

福祉

住民の地域福祉活動への参加を促進するため、地域福祉計画の策定に取り組みます。また、人々が支えあう安心なまちを目ざし、高齢者の介護予防サービスや生活支援サービス等を提供し、新たに高齢者の生活機能低下防止のため、パワーリハビリテーションを実施し、高齢者の自立と生活の質の向上に努めます。

さらに、少子化対策の一環として、就学前児童の医療費無料化や学童保育の運営の一元化を行い、子育て支援をより一層推進します。

健康

住民が健康で暮らせるように、「ほほえみやす 2 1 健康プラン」の具体的な推進を図るため、学区別（仮称）「健康を考える会」を立ち上げ、市民と協働で健康づくりを実践していきます。

土地利用

新市として市民生活の基盤となる魅力あるまちづくりを進めるため都市計画マスタープラン（基本調査）の策定を進めます。また、新市の玄関口都市拠点となる JR 野洲駅前の整備計画の策定を進めます。

交通基盤

街路事業の継続的な取り組みと地域間を結ぶ道路整備の推進、安全で安心できる道路バリアフリー化の推進や生活道路の良好な維持に努めます。水害に対して安心できる河川改

修事業（県事業）の推進や、市街地の雨水排水の整備に向け、調査・検討をします。

また、公営住宅に対しては健康で安全な暮らしを支えるための住宅施策を継続的に進めます。

教育

子どもの健全な心身の成長に、新しい視点である「食育」についての教育の重要性を認識し、中学校への完全給食の実施を早期に実現します。

また、中主給食センター及び野洲給食センターは施設の老朽化が進み、中学校完全給食実施による増食分に対応できないため、2施設を統合した新たな学校給食センターの建設を進めます。

さらに、小学校における子どもたちの理解度を高める授業を行うために、学校教育指導員を設置し少人数指導を推進します。また、特別支援教育、同和教育等を推進するため、学校教育指導員を充実します。

野洲市の将来像

市民の視点を大切にしたまちづくりを進める野洲市。個性と自立を基本とした新たな野洲市の中長期的な将来像を描くため、地域課題に対応した実効性のある第一次野洲市総合計画の策定に着手します。

平成17年度予算の主な新規・拡充事業を整理すると、次のとおり

- 1 豊かな人間性をはぐくむまち
 - 学童保育所運営の委託実施
 - 幼稚園の増築改修工事
 - 給食センター新築工事
 - 小学校の夜間照明設置
 - 少人数指導等学校教育指導員の設置
 - 第9回全国義民サミット実行委員会の補助
 - 男女共同参画意識調査事業の実施
- 2 人々が支え合う安心なまち
 - パワーリハビリテーション事業の実施
 - 心身障害者（児）紙おむつ購入費助成
 - 高齢者おむつ費用助成
 - 身体障害者療養施設の整備補助
 - 在宅重度障害者（児）介護激励金の支給
 - 在宅ねたきり等高齢者介護激励金の支給

- 重度心身障害児養育激励金の支給
- 心の健康づくり学習会の実施
- 障害者スポーツ施設整備
- 地域福祉計画の策定
- 防災行政無線の整備
- 交通バリアフリー道路特定事業計画策定調査
- 3 美しい風土を守り育てるまち
- 野洲市環境基本計画の策定
- 新エネルギービジョン計画の策定
- 4 地域を支える活力を生むまち
- 工業振興の助成
- まちの駅基本構想の策定
- 農道等の整備
- 5 潤いとにぎわいのある快適なまち
- 国土利用計画の策定
- 都市計画マスタープランの策定
- 市内道路維持工事
- 野洲川右岸線道路改良工事
- 市内循環バス 市内4路線運行実施
- 駅前排水対策計画の策定
- 防犯灯管理費の補助
- 6 市民と行政の協働がつくるまち
- 総合計画の策定
- コミュニティセンターの整備
- まちづくり検討委員会の運営
- 住民活動データブック新市版の作成
- 地域イントラネットワークシステム(第二次)の整備

平成 17 年度

野洲市予算の方針

我が国の経済状況は、生産や個人消費などが緩やかに増加しており、今後も民間需要が主導する形で堅調な回復が持続すると見込まれていますが、雇用情勢には依然厳しさが残り、原油価格などの不安定要素が景気に与える影響も懸念されるなど、まだ予断を許さない状況にあります。

このような中で、いよいよ三位一体改革の全体像が示され、国と地方の関係については、「地方にできることは地方で」の原則に基づいて、補助金改革等による国の関与の縮減と

地方の権限・責任の拡大が図られつつあります。

また、先の「経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2004（骨太の方針 2004）」（6月3日経済財政諮問会議報告）においても、「官から民へ」「国から地方へ」の徹底と政府部門における「官の改革」の強化、民間の成長力を強化するための「民の改革」の推進などが示されており、国の財政構造改革に向けた動きはますます本格化してきているといえます。

我々地方を取り巻く環境についても、地方税の減収や財源確保のための地方債の増発による起債残高の増加など状況は厳しく、今後三位一体の改革が加速する中で、財政基盤の強化と自主自立を念頭に置いた行財政改革が望まれるところです。

野洲市においても厳しい経済環境は例外ではなく、将来的な歳入不足と義務的経費の増大が懸念される場所でもあります。一方で平成17年度予算は野洲市が発足して初の当初予算編成となることから、新市まちづくり計画に沿った緊急かつ必要性の高い事業については、積極的に取り組みを進めることとし、あえて配分枠やシーリング枠を設けず、各部の要求の積み上げの中から優先順位の高いものを、歳入見込みに合わせて予算化することとしました。

しかし、あえて予算枠を設けないとはいえ、今後予測される新たな行政課題については、本市にとって真に必要なものを徹底して見極めることとし、創意と工夫を凝らして限られた財源の重点的かつ効率的な配分に努めることにより、市民が未来に夢の託せるまちづくりや、人権と環境を土台に生きる意味が実感できる社会づくりに資するような予算の編成を行いました。

その結果、予算規模は一般会計で187億9200万円、前年度旧町当初予算の合計額と比較すると3億7900万円（2.1%）の増となりました。

歳入では、三位一体改革の影響が懸念された市税収入は、前年度旧町当初予算合計額との比較で1722万円（0.2%）のわずかな増、国庫補助金は4110万8千円（7.7%）の減となったものの、所得譲与税は8930万円（110.8%）の大幅な増となりました。

また、合併に伴う新たな行政課題への取り組みに際しては、国・県の特例交付金を合計2億2000万円見込むとともに、13億3600万円の合併特例債発行や、14億9000万円の財政調整基金等の取り崩しにより、必要な財源の確保を図りました。

歳出におきましては、野洲市における新たな市民活動の拠点として、兵主地区と中里地区にコミュニティセンターを整備するための事業費や、地産地消と食育の推進に配慮した中学校給食を早期実施できるよう学校給食センターを移転新築するための事業費をはじめ、合併協議での調整に基づく新たな課題解決のための諸々の経費を見込むとともに、環境問題や人権問題、あるいは各種広聴制度で市民の皆さんからお聞かせいただいた課題等に取り組むための経費を計上しました。

また、義務的経費や一般行政経費につきましては、無駄を省き歳出の抑制に努めることにより、健全な財政運営に配慮をしています。

公共下水道事業をはじめ各特別会計では、予算規模は総額で116億5469万5千円となり、前年度旧町当初予算合計額に対して22億3705万5千円(16.1%)の減となりました。

公営企業会計では、水道事業会計で11億3089万1千円の予算規模となり、前年度旧町当初予算合計額に対して83万4千円(0.1%)の増となりました。

平成17年度主な新規・拡充事業

- 1 豊かな人間性をはぐくむまち
 - 学童保育所運営の委託実施
 - 幼稚園の増築改修工事
 - 給食センター新築工事
 - 小学校の夜間照明設置
 - 少人数指導等学校教育指導員の設置
 - 第9回全国義民サミット実行委員会の補助
 - 男女共同参画意識調査事業の実施
- 2 人々が支え合う安心なまち
 - パワーリハビリテーション事業の実施
 - 心身障害者(児)紙おむつ購入費助成
 - 高齢者おむつ費用助成
 - 身体障害者療養施設の整備補助
 - 在宅重度障害者(児)介護激励金の支給
 - 在宅ねたきり等高齢者介護激励金の支給
 - 重度心身障害児養育激励金の支給
 - 心の健康づくり学習会の実施
 - 障害者スポーツ施設整備
 - 地域福祉計画の策定
 - 防災行政無線の整備
 - 交通バリアフリー道路特定事業計画策定調査
- 3 美しい風土を守り育てるまち
 - 野洲市環境基本計画の策定
 - 新エネルギービジョン計画の策定
- 4 地域を支える活力を生むまち
 - 工業振興の助成
 - まちの駅基本構想の策定
 - 農道等の整備
- 5 潤いとにぎわいのある快適なまち
 - 国土利用計画の策定

- 都市計画マスタープランの策定
- 市内道路維持工事
- 野洲川右岸線道路改良工事
- 市内循環バス 市内4路線運行実施
- 駅前排水対策計画の策定
- 防犯灯管理費の補助
- 6 市民と行政の協働がつくるまち
- 総合計画の策定
- コミュニティセンターの整備
- まちづくり検討委員会の運営
- 住民活動データブック新市版の作成
- 地域イントラネットワークシステム(第二次)の整備

1 豊かな人間性をはぐくむまち

新市を舞台に演じる主役は、市民（人）であり、幼児期から始まり生涯にわたる豊かな人間性をはぐくむ教育の充実と、自然と歴史に彩られた薫り高い文化の創造を目指します。

○学童保育所運営の委託実施：拡充【8275万8千円】

保護者会にて運営していた旧野洲町域の学童保育所の運営について、委託先を社会福祉協議会などの公共的団体に委託します。

○幼稚園の増築改修工事：継続【1億9189万円】

市内全幼稚園の三年保育の実施に向けて、北野幼稚園の増築を実施します。

○給食センター新築工事：新規【2億4458万1千円】

中学校給食の完全実施に向けて、新給食センターの用地確保、造成工事等に着手します。

▽測量・造成設計 1000万円

▽建築設計 4800万円

▽用地購入 1億2600万円

▽造成工事 5950万円

○小学校の夜間照明設置：拡充【2062万5千円】

学校体育施設開放の充実を図るため、中主小学校の夜間照明設置を行います。

▽中主小学校夜間照明設置工事(4基) 1999万2千円

○少人数指導等学校教育指導員の設置：拡充【1661万円】

少人数指導による学力向上、特別支援教育の推進、情緒障害児学級の支援及び同和教育の推進等に必要な学校教育指導員を、市費負担により確保します。

○第9回全国義民サミット実行委員会の補助：新規【200万円】

平成17年11月に開催が予定されている「第9回全国義民サミット」の実行委員会に対

して委員会運営の補助を行います。

○男女共同参画意識調査事業の実施：新規【159万8千円】

男女共同参画推進条例に定める施策を実施するにあたり、市民意識調査(抽出3,000件)を実施・分析し、野洲市男女共同参画行動計画の策定に取り組みます。

2人々が支え合う安心なまち

市民一人ひとりが生きる喜びを実感し、いきいきと輝くために、市民がともに支え合い、健康で安心した生活を送ることができる共生と安心のまちを目指します。

○パワーリハビリテーション事業の実施：新規【778万4千円】

健康で快適な高齢期を過ごすために、日頃から運動に親しみ、できるだけ健康な期間を延伸し、また、疾病等の状態が悪化することを遅らせるよう予防活動を促進するための事業(パワーリハビリテーション事業)を実施します。

▽機器等購入費 538万8千円

▽事業委託料 219万6千円

▽事務費 20万円

○心身障害者(児)紙おむつ購入費助成：拡充【487万6千円】

○高齢者おむつ費用助成：拡充【2,054万4千円】

1万円/月のチケット制による助成を実施し、手続きの簡素化や利便性の向上を図ります。

○身体障害者療養施設の整備補助：新規【346万7千円】

大津湖南圏域身体障害者の療養施設「(仮称)湖南ホームタウン」の整備補助を行います。

○在宅重度障害者(児)介護激励金の支給：拡充【216万円】

○在宅ねたきり等高齢者介護激励金の支給：拡充【624万円】

旧中主町域で実施されてきた介護激励金の制度を市全体に拡充します。

1人年額3万円

○重度心身障害児養育激励金の支給：拡充【30万円】

旧中主町域で実施されてきた養育激励金の制度を市全体に拡充します。

1人年額5千円

○心の健康づくり学習会の実施：新規【13万2千円】

精神疾患や精神障害に対する正しい理解の促進を図るために、身近な地域で学習会を開催します。

○障害者スポーツ施設整備：新規【454万6千円】

野洲市富波甲地先に整備が予定されている「(仮称)障害者スポーツ施設」の実施設計を行います。

○地域福祉計画の策定：新規【27万3千円】

健康や老後に対する不安、地域の中で子育てをすることの大切さ、福祉サービスの利用

に対する不安など地域の問題や課題を、市民と行政などが、協力して解決していくための計画を、市民とともに策定します。

策定期間：平成 17 年 5 月～平成 19 年 3 月

○防災行政無線の整備：新規【4 億 6347 万円】

地震や台風などのライフラインが寸断される大きな災害でも、市民に情報を迅速に伝えることにより、被害を最小限に食い止めるために防災行政無線を整備します

▽整備工事 4 億 6200 万円

▽監理委託 147 万円

○交通バリアフリー道路特定事業計画策定調査：新規【588 万円】

野洲駅を中心とした概ね 1km の範囲において、平成 15 年度に策定された「バリアフリー基本構想」の実現に向けて、道路、交通事業者等と調整を図りバリアフリー化を推進します。

3 美しい風土を守り育てるまち

野洲川、琵琶湖、三上山、田園などの美しい景観に恵まれた美しい風土は、新市の貴重な財産であり、こうした美しい風土を守り育て、次世代に引き継いでいくため、環境にやさしいまちを目指します。

○野洲市環境基本計画の策定：新規【192 万 2 千円】

野洲市における環境に関するマスタープランとして、市民・事業者・行政三者の協働により、野洲市環境基本条例に基づいて「野洲市環境基本計画」を策定します。

○新エネルギービジョン計画の策定：新規【300 万円】

野洲市の実態に即した自然エネルギーの導入を図り、環境と経済が調和した小規模分散エネルギー社会づくりを推進するため、新市全域を対象とした新エネルギービジョンを策定します。

4 地域を支える活力を生むまち

新市の産業は、米づくりを中心とする農業と製造業等の大規模工場の立地にその特色があります。製造業を中心とした産業は、新市の経済を支え、雇用の機会を与え、ひいては地域に活力を生む源泉となり、これら基幹的な産業の競争力を維持・発展させるとともに、新産業の創造を目指します。

○工業振興の助成：新規【480 万円】

野洲市工業振興条例に基づき、緑化推進、環境負荷低減設備設置や ISO の認証取得等の環境関連事業を行う事業者に対し助成を行います。

○まちの駅基本構想の策定：新規【300 万円】

地産地消を推進し、消費者と生産者が直接交流できる場として生産者の顔が見える直売所、加工所、ものづくり体験場、情報発信部門を備えた「まちの駅」について、整備に向

けた構想を策定します。

○農道等の整備：拡充【2000万円】

市内の農産物の流通の合理化、農作業の効率化を目的として、農道等の整備を進めます。

5 潤いとにぎわいのある快適なまち

豊かな自然を生かしつつ、新市の均衡ある発展を牽引するため、潤いが感じられる快適な都市空間の創造を目指します。

○国土利用計画の策定：新規【252万円】

第一次国土利用計画について、国土利用計画法第8条の規定に基づき、本市の区域における土地利用について、国、県の国土利用計画等上位計画を基本として、総合計画に掲げる基本構想に即しつつ計画を策定します。

○都市計画マスタープランの策定：新規【378万円】

野洲市の都市計画に関する基本的な方針を、市民の意見を反映させながら、具体性ある将来ビジョンを確立し、地域別のあるべき市街地像、地域別の整備課題に応じた整備方針、地域の都市生活、経済活動等を支える諸施設の計画等をきめ細かくかつ総合的に定めます。

○市内道路維持工事：継続【1億円】

日常生活に欠かすことの出来ない公共施設である「市道」の安全かつ快適な環境を維持するため、拡幅や側溝整備等の事業を進めます。

○野洲川右岸線道路改良工事：新規【1億620万円】

「新市まちづくり計画」において、整備推進が示された「野洲川右岸線」について旧野洲川右岸の乙窪地先から井口地先までの間を整備します。

▽延長 450m

▽幅員 12m

○市内循環バス 市内4路線運行実施：拡充【3998万4千円】

旧野洲町域で運行されている市内循環バスを市内全域に拡大して、「あやめコース」「祇王・中里コース」「篠原コース」「三上コース」の4コースで運行し、地域住民の交通利便性を高めます。

○駅前排水対策計画の策定：新規【600万円】

大雨のたびに、溢水を繰り返すJR野洲駅南口周辺の「妓王井川」について、根本的な解決を図るための検討に着手します。

○防犯灯管理費の補助：拡充【399万5千円】

自治会が管理する防犯灯の電気料金について、1/3を限度に助成します。

6 市民と行政の協働がつくるまち

新市が個性ある暮らしやすいまちづくりを進めていくため、市民、企業、行政がパートナーシップを確立して交流・連携・協働し、ともに地域を支えていくことを目指します。

○総合計画の策定：新規【852万1千円】

第一次野洲市総合計画について、自らの判断と責任のもとに個性と自立を基本とした新たな将来像を目指し、中長期的な展望を示した上で、地域課題に対応した市民起点の実効性のある総合計画を策定する。また、策定に当たっては、審議会等を設置するとともに、「行政評価システム」の構築及び国土利用計画等関係計画書の策定と連携を行い、本計画の策定を行います。

策定期間：平成17年4月～平成19年3月

▽委託費 735万円

▽審議会設置費 117万1千円

○コミュニティセンターの整備：新規【5億9951万8千円】

旧中主町の地域住民の生涯学習の場、地域コミュニティの活動拠点の場として、野洲市六条地先に「コミュニティセンターひょうず」、野洲市西河原地先に「コミュニティセンターなかさと」を整備します。

【ひょうず】

▽用地測量設計 460万1千円

▽建築設計 1289万4千円

▽土地鑑定委託 151万2千円

▽用地購入費 7000万円

▽造成工事費 4262万1千円

【なかさと】

▽用地購入費 3070万2千円

▽建設工事費 4億円

○まちづくり検討委員会の運営：新規【66万8千円】

「(仮称)まちづくり基本条例」の制定に向けた懇談および市民活動のあるべき姿を模索する検討委員会を設置します。

○住民活動データブック新市版の作成：拡充【7万4千円】

旧野洲町区域を対象とした「住民活動データブック」の新市版を作成します。

○地域イントラネットワークシステム(第二次)の整備：継続【8557万5千円】

本庁舎と分庁舎、さらに各コミュニティセンター、各学校等公共施設を高速回線(光ファイバー、高速無線)で結び、行政情報伝達の高速化とさらに充実した行政情報システムの構築を図ります。

▽設計委託料 472万5千円

▽システム整備 5250万円

▽備品購入 2835万円

- 議会費 2億542万円（議会事務局）
 - ◇議員報酬費 1億2939万4千円
 - ▽議員報酬、手当等
 - ◇職員給与費 5080万3千円
 - ▽職員 6名
 - ◇政務調査費 668万2千円
 - ▽政務調査費
 - ▽議員研修費
 - ◇議会広報費 228万6千円
 - ▽市議会だより発行(年4回)
 - ◇議会運営費 1625万5千円
 - ▽定例議会経費(年4回)等
 - ▽議会会議録作成経費
 - ▽市議会議長会等負担金
- 一般管理費 5億6446万7千円（総務課・消防防災室）
 - ◇特別職給与費 3759万4千円
 - ▽市長、助役及び収入役給与費
 - ◇職員給与費 4億7422万4千円
 - ▽職員23名(新規採用職員2名含む)
 - ▽退職手当組合負担金 1億7937万1千円
 - ◇嘱託職員雇用費 1130万円
 - ▽嘱託職員3名
 - ◇人事管理費 3694万円
 - ▽特別職報酬審議会運営費
 - ▽育休等対応職員賃金 1526万4千円
 - ▽人事考課研修 130万円
 - ▽職員互助会負担金 480万円
 - ▽職員検診委託 212万3千円
 - ◇一般行政諸費 440万9千円
 - ▽一般行政事務費
 - ▽全国・近畿・県市長会負担金
 - ▽市顧問弁護士(2名)謝礼 120万円
- 政策管理費 7132万1千円（政策推進課・市民活動促進課）
 - ◇職員給与費 7024万7千円
 - ▽職員9名
 - ◇政策推進管理費 33万2千円

- ▽政策推進管理事務費
- ◇市民活動促進事業費 74万2千円
 - ▽まちづくり検討委員会運営費
 - ▽住民活動データブック新市版作成費
- 秘書費 6014万6千円（広報秘書課）
 - ◇職員給与費 5724万7千円
 - ▽職員 8名
 - ◇秘書管理費 261万8千円
 - ◇市政功労者表彰費 28万1千円
 - ▽表彰選考委員会開催
 - ▽市政功労者表彰式開催費
- 広報費 1825万2千円（広報秘書課）
 - ◇広報発行費 1697万9千円
 - ▽毎月2回(1日、15日)発行
 - ◇一般広報広聴費 127万3千円
 - ▽テレホンサービス・声の投書箱開設費
- 文書管理費 1944万円（総務課）
 - ◇法規事務費 613万9千円
 - ▽例規集追録・例規システムデータ更新
 - ◇事務機器管理費 669万4千円
 - ▽本庁舎・分庁舎事務機器(印刷費、製本費等)管理費
 - ◇情報公開管理費 5万8千円
 - ▽情報公開審査会 5名
 - ▽個人情報保護審査会 5名
 - ◇文書管理費 654万9千円
 - ▽自治会発送文書配布委託 166万8千円
 - ▽公文書配布箱購入費 21万5千円
 - ▽新市文書管理委託 400万円
- 財政管理費 189万6千円（企画財政課）
 - ◇財政管理事業費 95万円
 - ▽予算書印刷費・財政関係図書費
 - ◇基金積立費 94万6千円
 - ▽財政調整基金等利子積立
- 会計管理費 6331万6千円（会計課）
 - ◇職員給与費 5533万1千円
 - ▽職員 7名

- ◇出納管理費 798万5千円
 - ▽指定金融機関事務、窓口収納事務取扱手数料等
 - 財産管理費 1億353万3千円（総務課・政策推進課）
 - ◇庁舎等財産管理費 1億260万1千円
 - ▽公共施設火災等損害保険 743万9千円
 - ▽公用自動車損害保険 220万1千円
 - ▽議場机・放送設備修繕料 256万6千円
 - ▽保安当直業務 619万2千円
 - ▽庁舎管理委託 711万1千円
(庁舎案内業務、電話交換業務、庁舎不法駐車管理業務)
 - ▽庁舎清掃委託 490万9千円
 - ▽事業系ゴミ収集委託(市長部局) 1199万6千円
 - ▽市バス運転委託 1044万6千円
 - ▽公用車リース料 558万9千円
 - ◇建設事業審査契約事務費 16万円
 - ▽契約事務管理費
 - ◇ISO推進事業費 77万2千円
 - ▽ISO定期監査委託料 67万8千円
 - 公平委員会費 11万円（監査委員事務局）
 - ◇公平委員会運営費 11万円
 - ▽公平委員3名
 - 固定資産評価審査委員会費 4万7千円（総務課）
 - ◇固定資産評価審査委員会運営費 4万7千円
 - ▽固定資産評価審査委員会委員3名
 - 企画費 2億4641万3千円（企画財政課）
 - ◇職員給与費 9926万3千円
 - ▽職員12名
 - ◇嘱託職員雇用費 441万6千円
 - ▽嘱託職員1名
 - ◇企画調査推進費 2966万2千円
 - ▽総合計画策定委託料 735万円
 - ▽国土利用計画策定委託 252万円
 - ▽行政評価システム導入支援費 997万5千円
 - ▽東西医学融合健康科学センター調査費 495万6千円
 - ▽広域行政推進事業負担金 87万5千円
- 湖南総合調整協議会、野洲・湖南・竜王総合調整協議会

篠原駅周辺基盤整備推進協議会

- ◇国際交流推進費 931万8千円
 - ▽野洲市国際協会補助金 688万5千円
 - ▽クリントン・タウンシップ姉妹都市交流事業 150万円
 - ▽国際理解講座・外国人支援事業 80万円
- ◇JR複々線化促進事業費 5033万1千円
 - ▽JR複々線用地取得費公債費負担分
- ◇湖南広域行政組合負担金 5342万3千円
 - ▽一部事務組合(共通経費)負担金
- 自治振興費 1億2241万8千円 (市民活動促進課)
 - ◇コミュニティ活動推進事業 1億2241万8千円
 - ▽自治会長報酬(89名) 1424万円
 - ▽行政事務委託料(@1,600×16,000世帯) 2560万円
 - ▽自治会関係助成金
 - ・自治会活性化補助金 2000万円
 - ・わがまちコミュニティ活動事業補助金 800万円
 - ・コミュニティ助成事業 700万円
 - ・自治会館等建設事業補助金 3784万6千円
 - ※(新規)中北、比江自治会館建設補助等
 - ・近隣景観形成協定等修景対策費補助金 725万6千円
- コミュニティセンター費 6億5761万6千円 (市民活動促進課)
 - ◇嘱託職員雇用費 1253万3千円
 - ▽嘱託7名
 - ◇コミュニティセンター活動助成事業費 4556万5千円
 - ▽コミセンみかみ便所改修工事設計委託料 75万1千円
 - ▽コミセンみかみ便所改修工事 224万9千円
 - ▽コミュニティセンター事業負担金 200万1千円
 - ▽コミュニティセンター管理運営補助金 4012万8千円
 - ▽きらりと光るほほえみ事業補助金 35万円
 - ◇コミュニティセンター施設整備事業費 5億9951万8千円
 - ★コミセンひょうず
 - 【事業費内訳】
 - ▽平成17年度:1億3464万2千円
 - 用地測量設計 460万1千円
 - 建築設計 1289万4千円
 - 土地鑑定委託 151万2千円

用地費 7000 万円

造成費 4262 万 1 千円

灌漑排水路移設補償工事 301 万 4 千円

▽平成 18 年度：4 億 800 万円（債務負担行為）

建設工事 4 億円

監理費 800 万円

★コミセンなかさと（平成 17 年度：4 億 5619 万 7 千円）

用地費 3070 万 2 千円

測量設計 460 万 1 千円

建築設計 1289 万 4 千円

建設工事 4 億円

監理費 800 万円

●情報管理費 2 億 4960 万 2 千円（情報システム課）

◇職員給与費 5352 万 5 千円

▽職員 7 名

◇住民情報システム費 6605 万 5 千円

▽基幹系システム等保守委託料 3797 万 6 千円

▽旧町電算機器使用料 1768 万 5 千円

◇内部情報システム費 1943 万 8 千円

▽旧町ネットワーク用端末装置使用料 1761 万 9 千円

◇高度情報化推進事業費 1 億 1058 万 4 千円

▽地域イントラネットワークシステム(第二次)整備費 8557 万 5 千円

▽地域イントラネットワークシステム保守委託料 1320 万 4 千円

▽ケーブルネットワーク事業者への出資 5 万円

●交通安全対策費 1097 万 5 千円（生活安全室）

◇職員給与費 689 万 3 千円

▽職員 1 名

◇交通安全推進事業費 333 万円

▽交通安全啓発経費

◇放置自転車等防止対策費 70 万 4 千円

▽放置自転車警告、撤去、返還業務委託等

◇交通災害共済事務費 4 万 8 千円

●同和対策費 3986 万 1 千円（人権施策推進課）

◇職員給与費 3778 万円

▽職員 4 名

◇同和対策総合調整費 208 万 1 千円

- ▽同和対策運営審議会(15人)運営費
- ▽同和対策事業促進協議会運営補助金 100万円
- 人権施策推進費 953万9千円 (人権施策推進課)
 - ◇職員給与費 751万9千円
 - ▽職員1名
 - ◇市民のつどい開催事業費 45万3千円
 - ◇人権啓発推進事業費 120万1千円
 - ▽人権施策審議会(15人)運営費
 - ◇人権擁護啓発推進費 36万6千円
- 男女共同参画費 1139万2千円 (人権施策推進課)
 - ◇職員給与費 775万6千円
 - ▽職員1名
 - ◇男女共同参画社会づくり事業費 363万6千円
 - ▽男女共同参画審議会(15人)運営費
 - ▽男女共同参画フォーラム開催費
 - ▽男女共同参画意識調査 159万8千円
 - ▽男女共同参画活動団体補助
- 人権情報センター費 2442万1千円 (人権情報センター)
 - ◇職員給与費 2260万7千円
 - ▽職員3名
 - ◇人権情報センター事業費 181万4千円
 - ▽人権情報誌「こころ」発行
 - ▽人権活動のリーダー養成講座
- 地域総合センター費 8685万8千円 (野洲地域総合センター)
 - ◇職員給与費 5250万5千円
 - ▽職員6名
 - ◇嘱託職員雇用費 800万5千円
 - ▽嘱託4名
 - ◇地域総合センター管理運営費 1310万2千円
 - ▽地域総合センター運営委員会設置費
 - ▽センター施設維持管理費
 - ◇地域総合センター事業費 1324万6千円
 - ▽子ども・保護者会集団活動事業
 - ▽教養講座・識字活動事業
 - ▽文化・スポーツ活動事業
 - ▽団体活動事業

- 有隣館費 2859 万 5 千円 (有隣館)
 - ◇職員給与費 1667 万円
 - ▽職員 2 名
 - ◇嘱託職員雇用費 412 万 6 千円
 - ▽嘱託職員 2 名(職業安定員・生活指導員)
 - ◇有隣館管理運営費 779 万 9 千円
 - ▽有隣館運営委員会費
 - ▽同和地区生活実態意識調査 354 万円
- 分庁舎費 2927 万 3 千円 (総務課)
 - ◇分庁舎管理費 2927 万 3 千円
 - ▽分庁舎施設管理費(雨漏、トイレ等修繕)
- 税務総務費 1 億 4941 万 2 千円 (税務課・納税推進室)
 - ◇職員給与費 1 億 3223 万 3 千円
 - ▽職員 18 名
 - ◇嘱託職員雇用費 537 万 2 千円
 - ▽嘱託 3 名
 - ◇税務管理費 1180 万 7 千円
 - ▽滞納整理等納税事務費
- 賦課徴収費 7410 万 2 千円 (税務課・納税推進室)
 - ◇市税賦課徴収事務費 4013 万 8 千円
 - ▽前納報償金 900 万円
 - ▽各税納付書等印刷経費
 - ▽電算システム保守料
 - ◇固定資産評価替調査費 3396 万 4 千円
 - ▽固定資産評価替調査委託 3000 万円
 - ▽不動産鑑定委託料 396 万 4 千円
- 戸籍住民基本台帳費 1 億 9335 万 3 千円 (市民課)
 - ◇職員給与費 1 億 4548 万 8 千円
 - ▽職員 19 名
 - ◇嘱託職員雇用費 350 万円
 - ▽嘱託 1 名
 - ◇戸籍住民基本台帳管理費 4436 万 5 千円
 - ▽住民票等発行経費
 - ▽自動交付機使用料
 - ▽住民基本台帳ネットワークシステム使用料
- 選挙管理委員会費 1887 万 5 千円 (総務課)

- ◇職員給与費 1838万8千円
 - ▽職員3名
- ◇選挙管理委員会運営費 48万7千円
 - ▽選挙管理委員会運営費
- 選挙啓発費 4万5千円（総務課）
 - ◇選挙啓発推進費 4万5千円
 - ▽明るい選挙推進協議会経費
- 市議会議員選挙費 5351万6千円（総務課）
 - ◇市議会議員選挙費 5351万6千円
 - ▽平成17年10月31日任期満了による一般選挙（議員定数24人）
- 農業委員会委員選挙費 547万5千円（総務課）
 - ◇農業委員会選挙費 547万5千円
 - ▽平成17年7月19日任期満了による一般選挙（改選委員定数18人 選挙区：2選挙区）
- 統計調査総務費 3万6千円（企画財政課）
 - ◇統計調査推進費 3万6千円
 - ▽統計書の作成
- 指定統計費 2520万9千円（企画財政課）
 - ◇職員給与費 96万6千円
 - ◇指定統計調査費 2424万3千円
 - ▽国勢調査等各種統計調査費
- 監査委員費 2059万9千円（監査委員事務局）
 - ◇職員給与費 1944万5千円
 - ▽職員2名
 - ◇監査委員運営費 115万4千円
 - ▽監査委員2名
- 社会福祉総務費 1億8298万2千円（社会福祉課）
 - ◇職員給与費 5164万3千円
 - ▽職員6名
 - ◇嘱託職員雇用費 945万6千円
 - ▽嘱託2名
 - ◇民生児童委員活動費 1013万1千円
 - ▽民生委員児童委員(107名)活動費
 - ◇社会福祉協議会活動推進事業費 6263万1千円
 - ▽会長、職員(11名)人件費補助

- ◇ボランティアセンター運営補助事業費 1119万9千円
 - ▽センター職員2名
- ◇社会福祉事業総務費 590万2千円
 - ▽地域福祉計画策定
(策定委員会、アンケート調査費)
 - ▽(仮称)地域交流センター等整備事業土地購入
(土地開発公社買戻し分 162万9千円)
 - ▽福祉団体活動費補助 55万5千円
- ◇行路病(死)人取扱費 56万円
 - ▽救護費(旅費、医療費分)
- ◇ふれあいセンター管理運営費 2489万1千円
 - ▽施設管理費
- ◇福祉バス運行費 656万9千円
 - ▽福祉バス運転業務委託、リース料
- 障害者福祉費 4億3527万1千円 (社会福祉課)
 - ◇嘱託職員雇用費 472万8千円
 - ▽嘱託2名
 - ◇障害者支援事業費 2億8073万3千円
 - ▽施設訓練等支援費 1億8823万3千円
 - ▽居宅生活支援費 9133万9千円
 - ◇身体障害者保護事業費 3542万円
 - ▽重度障害児訪問看護利用助成 280万円
 - ▽更生訓練費・医療給付費 533万8千円
 - ▽身体障害者補装具給付費 1722万円
 - ▽身体障害者訪問入浴サービス事業委託料 329万3千円
 - ◇心身障害者(児)紙おむつ購入助成事業費 487万6千円
 - @10,000/月のチケット方式
 - ◇特別障害者手当等給付事業費 1459万1千円
 - ▽特別障害者手当 986万6千円
 - ▽障害児福祉手当 381万円
 - ▽福祉手当 86万6千円
 - ◇障害児ホリデーサービス事業費 549万3千円
 - ▽サマースクール事業 368万5千円
 - ▽スプリングスクール事業 180万8千円
 - ◇在宅重度身体障害者住宅改造助成事業費 279万6千円
 - ▽段差解消、手すり設置等に伴う住宅改造費補助

- ◇身体障害者共同作業所等入所事業費 4512万6千円
 - ▽小規模通所授産施設運営事業補助金 946万円
 - ▽身体障害者共同作業所入所事業補助金 3566万6千円
- ◇心身障害者燃料費・タクシー利用助成事業費 609万8千円
 - ※燃料費(@600×25枚)又はタクシー運賃(@600×25枚)
- ◇障害者福祉対策事業費 2597万1千円
 - ▽湖南地域24時間対応型利用制度支援運営委託 683万8千円
 - ▽湖南地域重度障害者通所生活訓練支援事業負担金 251万3千円
 - ▽湖南地域障害者生活支援事業負担金 234万円1千円
 - ▽守山野洲地域生活体験事業補助金 92万3千円
 - ▽障害者生活ホーム運営費補助金 225万6千円
 - ▽身体障害者療養施設整備補助金 346万7千円
 - ▽在宅重度障害者(児)介護激励金 216万円(1人年額@30,000)
 - ▽重度心身障害児養育激励金 30万円(1人年額@5,000)
- ◇障害者社会参加促進費 248万7千円
 - ▽リフト付タクシー運行事業委託 65万円
 - ▽自動車改造費等助成 130万円
- ◇精神障害者支援事業費 695万2千円
 - ▽精神障害者居宅介護等事業委託 343万6千円
 - ▽精神障害者短期入所事業委託 10万6千円
 - ▽精神障害者地域生活援助事業補助金 317万3千円
 - ▽精神障害者就業促進事業補助金 22万8千円
- 市民生活費 6243万9千円 (生活安全室)
 - ◇職員給与費 915万4千円
 - ▽職員1名
 - ◇嘱託職員雇用費 220万8千円
 - ▽嘱託1名
 - ◇防犯行政推進事業費 1016万1千円
 - ▽防犯灯電気代等 296万8千円
 - ▽防犯灯設置工事 153万8千円
 - ▽守山野洲防犯自治会負担金 111万円
 - ▽防犯灯管理費補助金 399万5千円
 - ◇市民法律相談運営費 65万円
 - ▽法律相談弁護士派遣委託料 63万円
 - ◇市内循環バス運行費 3998万4千円
 - ▽市内4路線運行

※あやめコース、祇王・中里コース、篠原コース、三上コース

◇消費者行政推進事業費 28万2千円

▽消費生活相談業務に伴う事務費

●福祉保健施設費 2376万5千円（健康推進課）

◇福祉保健施設維持管理費 2376万5千円

▽福祉保健施設管理運営費

●老人福祉費 2億6518万1千円（高齢福祉課）

◇職員給与費 5379万8千円

▽職員7名

◇嘱託職員雇用費 1008万円

▽嘱託職員2名

◇老人福祉施設管理費 517万円

▽老人福祉センター等施設管理費

◇生活支援事業費 718万4千円

▽外出支援(リフト付タクシー運行)事業 10万円

▽配食サービス事業 266万4千円

▽自立生活支援事業 127万9千円

▽あったかサロン 33万3千円

▽心配事相談所設置運営 15万8千円

▽単独老人給食サービス 24万9千円

▽緊急通報システム事業 138万3千円

▽生活管理指導短期宿泊事業 34万3千円

▽福祉タクシー運賃助成事業 17万3千円(月4枚@600円×12ヶ月)

◇老人福祉電話貸与事業費 24万1千円

▽通信手段のない65歳以上のひとり暮らし老人等への電話器貸与

◇高齢者等サービス総合調整推進費 24万1千円

※高齢者の保健、福祉、医療にかかるサービスの総合調整

◇老人保護措置費 1681万4千円

▽自宅での生活が困難な高齢者の入所措置

◇小規模住宅改造費助成事業費 499万5千円

▽高齢者の入浴、排泄、移動等を容易にするための住宅改造補助

◇在宅ねたきり老人紙おむつ助成事業費 2074万2千円

▽おむつ助成（最高助成限度額 1人につき 1万円/月）

◇特別擁護老人ホーム施設整備補助事業 9328万2千円

▽悠紀の里(新築分) 2599万6千円

▽デイサービスE型(一隅照舎) 260万円

- ▽デイサービスB型(デイさくら) 2136万3千円
- ▽あやめの里施設整備資金分 1054万円
 - 運営経費分 578万4千円
- ▽高齢者福祉施設(祇王の里)整備資金 2699万9千円
- ◇敬老事業費 962万円
 - ▽敬老事業補助金 524万円
 - ▽敬老祝金 438万円
 - ・88歳 @2万円
 - ・100歳 @50万円
- ◇在宅介護支援センター事業費 2077万1千円
 - ▽在宅介護支援センター事業運営委託(悠紀の里、あやめの里、社会福祉協議会等)
- ◇介護予防生きがい活動支援事業費 1385万円
 - ▽生きがい活動通所支援(ふれあいサロン) 403万円
 - ▽生きがいづくりの会委託 187万4千円
 - ▽老人クラブ助成 631万1千円
 - ▽シニアスクール 19万8千円
 - ▽介護予防教室 44万8千円
 - ▽小地域ふれあいサロン活動補助 22万5千円
- ◇家族介護支援対策事業費 731万8千円
 - ▽在宅ねたきり等高齢者介護激励金 624万円
 - ▽マッサージサービス事業 22万5千円
 - ▽介護ニュース「りふれっしゅ」発行 54万6千円
- ◇介護サービス適正実施指導事業費 72万9千円
 - ▽介護相談員派遣、ケアプラン指導研修、福祉用具購入、住宅改修事業者研修の実施
- ◇成年後見制度利用支援事業費 34万6千円
- 福祉医療費 3億5141万6千円(保険年金課)
 - ◇職員給与費 1319万6千円
 - ▽職員2名
 - ◇福祉医療費助成事業費 3億3822万円
 - ▽福祉医療費助成費 2億5424万6千円
 - ▽福祉医療費請求事務等手数料 2383万9千円
 - ▽重度心身障害等福祉医療助成費 5862万4千円
- 国民年金費 1064万8千円(保険年金課)
 - ◇職員給与費 914万9千円
 - ▽職員1名
 - ◇国民年金推進事業費 149万9千円

▽適用対策、給付(裁定請求等)事務

●外国人福祉年金支給費 132万4千円 (保険年金課)

◇在日外国人無年金福祉金支給費 132万4千円

▽高齢者 @22,000/月

●国民健康保険事業費 2億1405万円 (保険年金課)

◇国民健康保険事業特別会計繰出金 2億1405万円

▽国民健康保険事業特別会計繰出金

●老人保健事業費 2億2647万円 (保険年金課)

◇職員給与費 744万2千円

▽職員1名

◇老人保健事業費 599万9千円

▽老人医療適正化事業

◇老人保健事業特別会計繰出金 2億1302万9千円

▽老人保健事業特別会計繰出金

●介護保険事業費 4億1897万5千円 (高齢福祉課)

◇職員給与費 657万3千円

▽職員1名

◇低所得者利用者負担対策費 434万7千円

▽介護保険低所得者利用者負担

◇訪問看護低所得者利用者負担対策費 68万3千円

▽低所得者に対する訪問看護利用料の軽減

◇安定化資金貸付事業費 2488万4千円

▽介護保険事業安定化資金貸付金

(悠紀の里、デイセンターさくら)

◇居宅介護支援事業費 2322万7千円

▽介護支援専門員賃金 2188万8千円

◇介護保険事業特別会計繰出金 3億5926万1千円

▽介護保険事業特別会計繰出金

●児童福祉総務費 1億5645万3千円 (児童家庭課)

◇職員給与費 5070万6千円

▽職員7名

◇嘱託職員雇用費 942万5千円

▽嘱託3名

◇学童保育所運営費 8743万8千円

▽学童保育所運営委託

・中主学童、野洲学童、北野学童、篠原学童、三上学童及び祇王学童保育所

- ▽障害児受入環境改善事業 300 万円
- ◇児童福祉対策推進事業費 96 万 3 千円
 - ▽子育てガイド配布事業 60 万円
- ◇児童遊園地維持管理費 590 万 8 千円
 - ▽児童遊園地維持管理費
 - ▽桜生児童遊園敷地購入費 301 万 1 千円
- ◇児童館管理運営費 181 万 3 千円
 - ▽中主児童館・野洲児童館 2 館運営費
- ◇家庭相談室運営事業 20 万円
 - ▽家庭相談室運営費
- 児童措置費 4 億 518 万 4 千円 (児童家庭課)
 - ◇児童手当費 2 億 5835 万円
 - ◇児童手当支給事務費 114 万 1 千円
 - ◇児童扶養手当費 1 億 4457 万 9 千円
 - ◇保育援助事業費 111 万 4 千円
 - ▽同和地区保育援助費
- 公立保育所費 5 億 5402 万円 (児童家庭課)
 - ◇職員給与費 3 億 4892 万 5 千円
 - ▽職員 54 名
 - ◇嘱託職員雇用費 7691 万 6 千円
 - ▽嘱託 33 名
 - ◇公立保育所運営費 1 億 2817 万 9 千円
 - ▽市内公立保育園 (6 園) 運営費
- 子育て支援センター費 1911 万円 (児童家庭課)
 - ◇職員給与費 978 万 2 千円
 - ▽職員 1 名
 - ◇嘱託職員雇用費 513 万 1 千円
 - ▽嘱託 2 名
 - ◇地域子育て支援センター運営費 419 万 7 千円
 - ▽子育て支援センター運営費
- 民間保育所費 3 億 9729 万 7 千円 (児童家庭課)
 - ◇民間保育所保育費 2 億 9762 万 4 千円
 - ▽子育て支援事業 786 万 5 千円
 - ▽広域入所保育園運営委託 1798 万 6 千円
 - ▽祇王明照保育園運営委託 8739 万 8 千円
 - ▽きたの保育園運営委託 6849 万 1 千円

- ▽しみんふくし保育の家運営委託 2508万3千円
- ▽あやめ保育所運営委託 9026万3千円
- ◇民間保育所運営補助事業費 6675万7千円
 - ▽運営補助金 1547万4千円
 - ・ 祇王明照保育園運営補助金
 - ・ きたの保育園運営補助金
 - ・ しみんふくし保育の家運営補助金
 - ・ あやめ保育所保育委託
 - ▽低年齢児保育事業補助金 750万円
 - ▽延長保育促進事業補助金 1959万8千円
 - ▽家庭支援推進保育事業補助金 300万円
 - ▽認可外保育施設認可移行促進事業補助金 672万2千円
 - ▽長時間延長保育促進基盤整備事業補助金
(しみんふくし保育の家、祇王明照保育園)594万3千円
- ◇民間保育所施設整備費補助事業費 3291万6千円
 - ▽民間保育所建設事業費補助金(きたの保育園)
- 母子父子福祉費 881万7千円 (児童家庭課)
 - ◇嘱託職員雇用費 206万3千円
 - ▽嘱託1名
 - ◇母子・父子福祉対策事業費 675万4千円
 - ▽母子・父子家庭ふれあい事業 18万円
 - ▽母子・父子家庭児童生徒入学等支度金 114万5千円
 - 小学校入学時 5,000円
 - 中学校入学時 10,000円
 - 中学校卒業時 15,000円
 - ▽助産施設入所措置費
 - ▽母子生活支援施設入所措置費
 - ▽母子家庭自立支援教育訓練給付事業
 - ▽母子家庭高等技能訓練促進事業
- 生活保護総務費 2425万3千円 (社会福祉課)
 - ◇職員給与費 2310万6千円
 - ▽職員3名
 - ◇生活保護施行事務費 114万7千円
- 扶助費 2億901万6千円 (社会福祉課)
 - ◇生活保護費 2億901万6千円
 - ▽扶助費

- 保健衛生総務費 1億8311万7千円（健康推進課）
 - ◇職員給与費 1851万8千円
 - ▽職員2名
 - ◇嘱託職員雇用費 504万円
 - ▽嘱託1名
 - ◇湖南広域行政組合(保健事業)負担金 672万6千円
 - ▽二次救急運営負担金 672万6千円
 - ◇救急医療情報システム運営負担金 50万円
 - ▽滋賀県救急医療情報センター負担金(端末機使用料：人口割)
 - ◇地域医療体制整備費補助事業費 1億4972万9千円
 - ▽特定医療法人病院施設整備促進事業費等補助金
 - ◇休日急病診療所運営負担金 260万4千円
 - ▽守山野洲休日急病診療所運営負担金
- 健康推進費 2億2847万4千円（健康推進課）
 - ◇職員給与費 8017万6千円
 - ▽職員13名
 - ◇嘱託職員雇用費 716万4千円
 - ▽嘱託3名
 - ◇保健事業費 1億130万1千円
 - ▽健康相談、健康診査、健康教育、訪問指導等
 - ▽パワーリハビリテーション
 - ◇母子保健対策事業費 1359万3千円
 - ▽妊産婦教室、妊婦健診、乳幼児健診、育児教室、母子相談等
 - ◇健康づくり事業費 190万9千円
 - ▽ほほえみやす21健康プラン推進委員会開催
 - ▽健康づくりリーダー研修会開催
 - ▽ヘルスのつどい開催
 - ◇健康推進事業費 82万8千円
 - ▽保健事業推進委託料(医師会・歯科医師会)
 - ◇精神障害者共同作業所運営補助事業費 2272万7千円
 - ◇地域精神保健事業費 22万2千円
 - ▽心の健康づくり学習会
 - ◇授産施設整備運営補助事業費 55万4千円
 - ▽出合いの家小規模授産施設整備費補助金
- 予防費 4701万3千円（健康推進課）
 - ◇予防接種事業費 4023万2千円

- ▽予防接種等委託料 3303 万円
- ◇献血推進事業費 11 万 1 千円
- ◇結核予防事業費 667 万円
- ▽結核検診委託料 667 万円
- 訪問看護費 2286 万 3 千円 (健康推進課)
 - ◇職員給与費 683 万 3 千円
 - ▽職員 1 名
 - ◇訪問看護事業費 1603 万円
 - ▽訪問看護師等賃金 1429 万 7 千円
- 環境衛生費 8686 万 1 千円 (環境課)
 - ◇環境衛生事業 488 万 7 千円
 - ▽合併処理浄化槽設置整備事業補助金 350 万円
 - ◇守山野洲行政事務組合負担金 8197 万 4 千円
 - ▽野洲川斎苑運営・建設負担金
- 環境保全対策費 3207 万 1 千円 (環境課)
 - ◇職員給与費 1369 万 1 千円
 - ▽職員 2 名
 - ◇環境基本計画普及事業費 290 万 7 千円
 - ▽野洲市環境基本計画策定委託 192 万 2 千円
 - ▽環境フェスタ事業委託料 25 万円
 - ▽環境保全活動促進委託料 30 万円
 - ◇環境保全対策事業費 444 万 5 千円
 - ▽環境測定事業委託 348 万 9 千円
 - ◇エコライフ推進事業費 164 万 1 千円
 - ▽エコ・コミュニティ事業補助金 40 万円
 - ▽エコライフ推進協議会補助金 20 万円
 - ◇新エネルギー導入促進費 938 万 7 千円
 - ▽新エネルギービジョン計画策定委託料 300 万円
 - ▽住宅用太陽光発電システム設置補助金 600 万円
- 清掃総務費 1 億 5552 万 6 千円 (環境課)
 - ◇職員給与費 6718 万 3 千円
 - ▽環境課職員 8 名
 - ◇湖南広域行政組合(衛生事業)負担金 8834 万 3 千円
 - ▽環境衛生センター運営・施設更新事業負担金
- 塵芥処理費 3 億 6522 万 7 千円 (環境課)
 - ◇塵芥処理費 3 億 6522 万 7 千円

- ▽市指定ごみ袋等作成 3118万5千円
- ▽ごみ収集委託料 3億1396万7千円
- ▽クリーンパトロール隊設置委託 228万円
- ▽生ごみ減量化推進補助金(コンポスト・電気式生ごみ処理機) 100万円
- ▽県下一斉清掃補助金 255万5千円
- ▽資源ごみ回収奨励金 552万円
- し尿処理費 8693万5千円 (環境課)
 - ◇し尿処理費 6516万7千円
 - ▽し尿処理委託 6500万4千円
 - ◇合理化事業費 2176万8千円
 - ▽下水道普及に伴う合理化事業計画報償金
- 塵芥処理施設費 5億3816万8千円 (環境課)
 - ◇職員給与費 2992万8千円
 - ▽クリーンセンター職員4名
 - ◇嘱託職員雇用費 168万円
 - ▽嘱託1名
 - ◇クリーンセンター管理運営費 1150万5千円
 - ▽クリーンセンター公共下水接続工事 582万2千円
 - ◇中間処理施設費 3億6190万3千円
 - ▽焼却処理施設維持補修 9596万7千円
 - ▽粗大ごみ処理施設維持補修 2467万9千円
 - ▽焼却・粗大ごみ処理施設運転維持管理委託 1億6677万6千円
 - ▽クリーンセンター地域活性化交付金 250万円
 - ◇再資源化施設費 4059万7千円
 - ▽資源化施設運転委託料 3037万2千円
 - ▽プラスチック類再商品化委託 203万7千円
 - ◇廃棄物最終処分場費 9255万5千円
 - ▽処分場浸出水処理施設維持補修 801万円
 - ▽処分場水質等各種分析委託 715万1千円
 - ▽一般廃棄物処理施設地域活性化交付金 400万円
- 労働諸費 5766万2千円 (商工観光課)
 - ◇職員給与費 893万7千円
 - ▽職員1名
 - ◇嘱託職員雇用費 941万6千円
 - ▽嘱託3名
 - ◇企業内同和問題研修費 165万9千円

- ▽企業人権啓発推進協議会補助 48 万円
- ▽企業向け啓発資料の作成
- ◇同和地区産業就労対策費 648 万 6 千円
 - ▽共同作業所運営補助 550 万円
- ◇勤労者福祉対策費 689 万 4 千円
 - ▽守山野洲勤労福祉サービスセンター運営負担 304 万 5 千円
 - ▽湖南パートサテライト職業相談員負担 150 万円
 - ▽野洲市給与所得者の会補助 40 万円
- ◇シルバー人材センター助成費 2427 万円
 - ▽高齢者就業機会確保事業費等補助 2392 万円
- 農業委員会費 3820 万 2 千円 (農政課)
 - ◇職員給与費 2591 万 5 千円
 - ▽職員 3 名
 - ◇嘱託職員雇用費 504 万円
 - ▽嘱託 1 名
 - ◇農業委員会運営費 724 万 7 千円
 - ▽委員等報酬(平成 17 年 7 月 19 日任期満了)
 - 現委員 38 名 → 改選後 25 名
- 農業総務費 4579 万円 (農政課)
 - ◇職員給与費 4496 万 5 千円
 - ▽職員 6 名
 - ◇農業総務費 82 万 5 千円
 - ▽農業組合長報酬(55 名 @15,000 円/年)
- 農業振興費 4972 万 3 千円 (農政課)
 - ◇農業振興対策事業費 1356 万 2 千円
 - ▽まちの駅基本計画策定委託 300 万円
 - ▽農業振興協会補助 350 万円
 - ▽近江米サバイバルプラン推進事業補助 187 万 5 千円
 - ▽特定野菜等供給地育成価格差補給事業 108 万円
 - ▽田んぼの学校推進事業補助 50 万円
 - ◇生産調整推進対策事業費 2455 万 1 千円
 - ▽集落ぐるみ需給対策補助 1575 万円
 - ▽水田営農集落推進補助 562 万円
 - ▽水田農業推進協議会運営補助金 58 万円
 - ▽売れる麦大豆づくり実践事業補助金 60 万円
 - ◇地域農政推進対策事業費 315 万 9 千円

- ▽農地流動化促進事業補助 200 万円
- ▽濁水ゼロチャレンジ事業補助 65 万 8 千円
- ◇担い手育成対策事業費 845 万 1 千円
 - ▽みんなでがんばる集落営農促進実践事業補助 401 万 3 千円
 - ▽集落営農ステップアップ促進実践事業補助 260 万円
 - ▽農業経営展開支援リース事業助成金 101 万 8 千円
- 畜産業費 1 万円 (農政課)
 - ◇畜産業対策振興費 1 万円
 - ▽湖南家畜人工授精運営協議会負担金 1 万円
- 農地費 2 億 1757 万円 (農政課)
 - ◇職員給与費 1316 万円
 - ▽職員 2 名
 - ◇嘱託職員雇用費 504 万円
 - ▽嘱託 1 名
 - ◇土地改良区運営助成事業費 1996 万 4 千円
 - ▽野洲川沿岸水源地域振興基金負担金 1416 万円
 - ▽野洲川地区土地改良区運営負担金 111 万円
 - ▽野洲川土地改良区運営負担金(基幹水利施設) 186 万 4 千円
 - ▽旧三上土地改良区幹線排水路助成金 122 万円
 - ▽野洲川沿岸地区
 - 国営総合農地防災事業推進協議会負担金 55 万 5 千円
 - ▽滋賀県土地改良事業団体連合会賦課金 89 万 7 千円
 - ◇土地改良事業管理費 23 万円
 - ▽農村公園管理謝礼 19 万 2 千円
 - ▽農村公園点検委託 3 万 8 千円
 - ◇土地改良事業費 1 億 5603 万 2 千円
 - ▽農道、水路等改修工事 2000 万円
 - ▽農道台帳作成委託 2771 万 5 千円
 - ▽農林水産事業補助金 1650 万 2 千円
 - ▽田園空間整備事業負担金(集落道、歩道等) 3357 万 9 千円
 - ▽田園交流基盤整備事業負担金(農道整備等) 3221 万 1 千円
 - ▽地域用水機能増進事業分担金(野洲川沿岸地区) 419 万 6 千円
 - ▽ため池等整備事業負担金(桜池) 1335 万円
 - ◇国営造成管理体制整備促進費 2100 万 2 千円
 - ▽国営造成(強化支援)補助金 108 万円
 - ※幹線水路の維持管理等ソフト事業

- ▽国営造成管理体制事業費補助金(野洲川地区下流) 1854万4千円
- ◇基幹水利施設管理事業費 214万2千円
 - ▽基幹水利施設管理事業特別会計繰出金
- 農業集落排水事業費 6703万5千円 (農政課)
 - ◇下水道事業特別会計繰出金 6703万5千円
 - ▽農業集落排水事業費負担分
- 林業総務費 136万4千円 (農政課)
 - ◇林業振興推進事業費 136万4千円
 - ▽林道森林管理委託(大篠原、小堤生産森林組合) 55万円
- 森林防除費 30万6千円 (農政課)
 - ◇森林病虫害等防除対策費 30万6千円
 - ▽保全松林健全化整備事業委託(松くい虫伐倒駆除) 27万円
- 水産業振興費 17万3千円 (農政課)
 - ◇漁港管理費 17万3千円
 - ▽漁場クリーンアップ事業、漁港管理委託等
- 商工総務費 5405万9千円 (商工観光課)
 - ◇職員給与費 5405万9千円
 - ▽職員7名
- 商工振興費 7776万5千円 (商工観光課)
 - ◇商工振興事業費 534万1千円
 - ▽工業振興助成金 480万円
 - ▽新産業創造育成補助金 20万円
 - ◇中小企業融資対策事業費 5042万4千円
 - ▽中小企業金融審査会委員会(11人)報酬 @21,000/年
 - ▽中小企業利子補給金 479万円
 - ▽小口簡易資金預託金 4000万円
 - ▽滋賀県信用保証協会出損金 58万4千円
 - ◇商工会補助事業費 2200万円
 - ▽商工業振興事業補助金(商工会) 2200万円
- 観光費 1517万6千円(商工観光課)
 - ◇観光振興事業費 558万9千円
 - ▽観光案内所運営委託 333万9千円
 - ◇観光物産協会運営補助事業費 958万7千円
 - ▽市観光物産協会運営補助 958万7千円
- 土木総務費 2587万2千円 (道路河川課)
 - ◇職員給与費 1049万3千円

- ▽職員 1 名
- ◇土木総務諸費 324 万円
 - ▽都市建設部公用車管理費
- ◇駅前管理事業費 1213 万 9 千円
 - ▽野洲駅(南口、北口)昇降機点検委託 483 万 9 千円
 - ▽駅前公衆便所、昇降機清掃委託 282 万 8 千円
- 地籍調査費 144 万 2 千円 (道路河川課)
 - ◇地籍調査費 144 万 2 千円
 - ▽南桜地先
- 道路橋梁総務費 9151 万 2 千円 (道路河川課・国県事業対策室)
 - ◇職員給与費 6559 万 4 千円
 - ▽職員 8 名
 - ◇嘱託職員雇用費 477 万 2 千円
 - ▽嘱託 2 名
 - ◇道路橋梁総務諸費 2114 万 6 千円
 - ▽野洲市道路台帳整備業務委託 1994 万 6 千円
 - ▽県、湖南土木協会等負担金 85 万 2 千円
- 道路橋梁維持費 1 億 2547 万 6 千円 (道路河川課)
 - ◇道路補修事業費 2103 万 6 千円
 - ▽街路灯電気代 600 万円
 - ▽街路樹管理委託 324 万 1 千円
 - ▽市内道路除草委託 450 万円
 - ▽道路愛護活動委託 39 万 2 千円
 - ◇道路維持工事費 1 億 444 万円
 - ▽虫生里東線測量設計 144 万円
 - ▽市内道路維持工事 1 億円
- 道路新設改良費 2 億 9012 万 9 千円 (道路河川課)
 - ◇職員給与費 1601 万 5 千円
 - ▽職員 2 名
 - ◇嘱託職員雇用費 179 万 1 千円
 - ▽嘱託 1 名
 - ◇道路新設改良工事費 2 億 7232 万 3 千円
 - ▽野洲川右岸線道路改良工事 1 億 620 万円
 - ▽中畑 1 号線道路改良工事 1332 万 5 千円
 - ▽大行司 1 号線道路改良工事 4881 万 3 千円
 - ▽堤林中線道路改良工事 1600 万円

- ▽佃浅田線道路改良工事 400 万円
- ▽県事業地元負担金 760 万円
- ▽公共施設管理者負担金 4710 万円
- 交通安全施設整備費 8594 万 5 千円 (道路河川課)
 - ◇職員給与費 1476 万 2 千円
 - ▽職員 2 名
 - ◇交通安全施設整備事業費 7118 万 3 千円
 - ▽交通バリアフリー道路特定事業計画策定調査 588 万円
 - ▽中主比江線歩道整備工事設計委託 75 万 2 千円
 - ▽南北桜線交差点改良工事 600 万円
 - ▽三上寺田線歩行者道整備工事 900 万円
 - ▽三上寺田線歩行者道用地取得 350 万円
 - ▽市三宅妙光寺線自転車歩行車道整備工事 1800 万円
 - ▽光善寺川歩道橋補修工事 800 万円
- 河川総務費 240 万 1 千円 (道路河川課・国県事業対策室)
 - ◇河川管理費 240 万 1 千円
 - ▽日野川改修期成同盟会費 96 万 4 千円
 - ▽野洲川改修促進協議会負担金 40 万円
- 河川維持費 5197 万円 (道路河川課)
 - ◇職員給与費 1489 万 2 千円
 - ▽職員 2 名
 - ◇河川改修工事費 2700 万円
 - ▽駅前排水対策計画作成 600 万円
 - ▽下六反田川改修工事 700 万円
 - ▽北桜普通河川改修 700 万円
 - ◇河川維持補修費 1007 万 8 千円
 - ▽河川清掃委託 562 万 8 千円
 - ▽河川除草委託 334 万 2 千円
 - ▽河川愛護事業委託 85 万円
- 砂防対策費 348 万円 (道路河川課)
 - ◇急傾斜地崩壊対策事業費 348 万円
 - ▽県砂防急傾斜地崩壊対策負担金 300 万円
- 都市計画総務費 4545 万 9 千円 (都市計画課)
 - ◇職員給与費 3961 万 5 千円
 - ▽職員 5 名
 - ◇都市計画管理費 584 万 4 千円

- ▽都市計画マスタープラン策定委託 378 万円
- ▽大津湖南都市計画推進協議会(基礎調査)負担金 101 万 4 千円
- 土地区画整理事業費 2 億 8638 万 7 千円 (市街地整備課)
 - ◇職員給与費 2147 万 8 千円
 - ▽職員 3 名
 - ◇土地区画整理推進事業費 2 億 6490 万 9 千円
 - ▽桜生土地区画整理組合事業費助成 1 億 1731 万 9 千円
 - ▽中畑・小篠原土地区画整理組合事業費助成 1 億 4574 万 3 千円
 - ▽市三宅東部土地区画整理組合設立助成 170 万円
- 街路事業費 3 億 5702 万 8 千円 (市街地整備課)
 - ◇職員給与費 3222 万円
 - ▽職員 4 名
 - ◇市街地整備管理費 1836 万 3 千円
 - ▽野洲駅前整備計画調査費 827 万 4 千円
 - ▽野洲駅前土地整地工事設計業務委託(Cブロック) 104 万 3 千円
 - ▽野洲駅前整備工事(Cブロック) 450 万円
 - ▽野洲駅前ロータリー用地購入 420 万 6 千円
 - ◇都市計画道路整備事業費 2 億 3473 万 1 千円
 - ▽市三宅北桜線工事 4547 万 8 千円
 - ▽市三宅北桜線用地取得 1758 万 1 千円
 - ▽市三宅北桜線補償 5446 万 6 千円
 - ▽中畑・小篠原土地区画整理事業公共施設管理者負担金 1 億 1500 万円
 - ◇地方特定道路整備事業費 7171 万 4 千円
 - ▽市三宅北桜線工事 1500 万円
 - ▽市三宅北桜線用地取得 607 万 8 千円
 - ▽市三宅北桜線補償 5047 万 4 千円
- 公園費 5957 万 5 千円 (市街地整備課)
 - ◇職員給与費 661 万円
 - ▽職員 1 名
 - ◇都市公園管理費 2237 万 1 千円
 - ▽市内都市公園維持管理費
 - ◇野洲川公園管理運営費 2251 万 1 千円
 - ▽河川公園施設管理委託 1974 万 3 千円
 - ▽野洲川河川公園テニスコート防球ネット改良工事 136 万 5 千円
 - ◇緑地公園整備事業費 808 万 3 千円
 - ▽県営都市公園整備事業負担金 480 万円

- 下水道事業費 4億9815万8千円 (下水道課)
 - ◇下水道事業特別会計繰出金 4億9815万8千円
 - ▽繰出金
- 住宅管理費 4271万6千円 (都市計画課)
 - ◇職員給与費 1940万円
 - ▽職員3名
 - ◇公営住宅管理事業費 2331万6千円
 - ▽市営住宅修繕等維持管理費
 - ▽公営住宅ストック総合活用計画策定 270万2千円
 - ▽永原第2団地外壁及びベランダ改修工事設計 204万1千円
- 住宅対策費 5077万円 (都市計画課)
 - ◇やすらぎ淡海の家供給事業費 724万円
 - ▽やすらぎ淡海の家供給事業家賃減額補助金 575万6千円
 - 利子補給 148万4千円
 - ◇木造住宅耐震診断改修事業費 1770万円
 - ▽耐震診断員派遣委託 270万円
 - ▽耐震・バリアフリー改修事業費補助金 1500万円
 - ◇持家住宅利子補給費 2万円
 - ◇改良住宅譲渡促進事業費 2581万円
 - ▽改良住宅持家化資金償還 2581万円
- 住宅建設費 3億2471万1千円 (都市計画課)
 - ◇公営住宅建設事業費 3億2471万1千円
 - ▽木部団地第1期建設工事設計業務委託 1000万円
 - ▽木部団地第2期解体工事設計業務委託 70万円
 - ▽新上屋団地第3期解体工事設計業務委託 90万円
 - ▽新上屋団地第4期建設工事設計業務委託 900万円
 - ▽木部団地第2期解体工事 300万円
 - ▽木部団地第1期建設工事 3710万円
 - ▽新上屋団地第4期建設工事 3118万2千円
 - ▽新上屋団地第3期解体工事 950万円
 - ▽和田団地建設工事 2億1008万4千円
- 常備消防費 4億9081万1千円 (消防防災室)
 - ◇湖南広域行政組合(消防事業)負担金 4億9081万1千円
- 非常備消防費 2889万1千円 (消防防災室)
 - ◇消防団活動費 2469万2千円
 - ▽消防団員(現員172人)報酬 355万1千円

- ▽消防分団運営交付金 42 万円
- ▽年末夜警交付金 10 万円
- ◇自衛消防隊育成費 279 万 5 千円
 - ▽自衛消防隊(155 隊)育成交付金 272 万円
- ◇消防団車輛等整備費 140 万 4 千円
 - ▽消防団消防車両維持管理費
- 消防施設費 1463 万 1 千円 (消防防災室)
 - ◇消防施設整備費 1435 万 3 千円
 - ▽消化栓新設負担金 252 万円
 - ▽消化栓維持管理負担金 843 万 3 千円
 - ▽小型動力ポンプ購入費(2 台) 300 万円
 - ◇防災センター施設管理費 27 万 8 千円
 - ▽施設維持管理費
- 水防費 163 万 7 千円 (消防防災室)
 - ◇職員給与費 71 万 8 千円
 - ▽水防班員時間外手当
 - ◇水防対策事業費 91 万 9 千円
 - ▽水防活動費
- 災害対策費 4 億 7051 万 8 千円 (消防防災室)
 - ◇災害対策事業費 4 億 7051 万 8 千円
 - ▽非常用備蓄物資 300 万円
 - ▽防災行政無線整備事業
 - ・固定系デジタル防災無線監理委託 147 万円
 - ・固定系デジタル防災無線整備工事 4 億 6200 万円
 - ▽防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金 202 万 8 千円
- 教育委員会費 118 万 6 千円 (教育総務課)
 - ◇教育委員会運営費 118 万 6 千円
 - ▽教育委員 4 名
- 事務局費 2 億 5114 万 6 千円 (教育総務課)
 - ◇教育長給与費 1139 万円
 - ▽教育長給与費
 - ◇職員給与費 2 億 1984 万 6 千円
 - ▽職員 10 名
 - ▽退職手当組合負担金 7960 万 3 千円
 - ◇事務局運営費 1991 万円

- ▽特殊建築物定期調査報告委託 240 万円
- ▽教育施設ごみ収集委託 1159 万 2 千円
- 教育振興費 1 億 6458 万 3 千円 (学校教育課)
 - ◇職員給与費 5695 万 7 千円
 - ▽職員 8 名
 - ◇嘱託職員雇用費 866 万 1 千円
 - ▽ALT・ほほえみ指導員
 - ◇教育研究活動費 52 万 5 千円
 - ▽中学校区教育総合推進事業 35 万円
 - ▽人権教育地域ネット整備事業 10 万円
 - ◇就学援助事業費 2266 万 4 千円
 - ▽要保護及び準要保護児童生徒就学援助費 1321 万 1 千円
 - ▽特殊教育就学奨励費 105 万円
 - ▽高校大学修学奨励費 840 万 3 千円
 - ◇通学通園バス運行費 1476 万 3 千円
 - ▽通学バス運転委託 685 万 5 千円
 - ▽通園バス運転委託 564 万 5 千円
 - ▽通園バス補助業務委託 125 万 6 千円
 - ◇教育振興事業費 3362 万円
 - ▽小学校教科用図書改定(教科書、指導書、指導用教材)1807 万 1 千円
 - ▽全国義民サミット副読本(仮称)「郷土の偉人」作成印刷代 12 万 6 千円
 - ▽小学校社会科副読本作成印刷代 200 万円
 - ▽ALT 委託料 803 万 9 千円
 - ▽学校園国際理解教育推進事業 130 万円
 - ▽私立就園奨励費補助金 56 万 8 千円
 - ◇総合学習推進事業費 384 万 8 千円
 - ▽菜の花でうみのこを動かそう事業 12 万円
 - ▽小・中学校総合学習事業 372 万 8 千円
 - ◇小学校保健事業費 1358 万円
 - ▽校医等報酬 505 万 2 千円
 - ▽各種検診委託 487 万 4 千円
 - ◇中学校保健事業費 617 万円
 - ▽校医等報酬 202 万 3 千円
 - ▽各種検診委託 256 万 8 千円
 - ◇幼稚園保健事業費 340 万 4 千円

- ▽園医等報酬 167万6千円
- ▽各種検診委託 116万9千円
- ◇体験学習推進事業費 39万1千円
 - ▽小学生交流事業(招致)郷ノ浦
- 教育相談費 7204万9千円 (ふれあい教育相談センター)
 - ◇職員給与費 4810万9千円
 - ▽職員7名
 - ◇嘱託職員雇用費 738万5千円
 - ▽嘱託2名
 - ◇ふれあい教育相談センター管理費 168万円
 - ▽施設管理費
 - ◇ふれあい教育相談事業費 358万4千円
 - ▽こころの教育相談、ことばの教室、おやこ教室
 - ◇障害幼児地域療育事業費 690万6千円
 - ▽心身に障害をもつ就学前の幼児に対する療育指導
 - ※療育指導員賃金 565万8千円
 - ◇適応指導教室事業費 438万5千円
 - ▽不登校等の児童生徒の指導・支援
 - ※適応指導員賃金 421万5千円
- 小学校管理費 3億2485万2千円 (教育総務課)
 - ◇職員給与費 3264万8千円
 - ▽職員5名
 - ◇嘱託職員雇用費 158万3千円
 - ▽嘱託1名
 - ◇小学校管理運営費 1億611万8千円
 - ▽少人数指導等学校教育指導員 1661万円
 - ▽特殊建築物定期報告調査委託 180万円
 - ▽小学校庁用備品購入費 302万1千円
 - ▽小学校図書購入費 202万6千円
 - ▽小学校教育備品購入費 441万7千円
 - ▽修学旅行補助金 50万3千円
 - ▽各種研究会補助金 76万3千円
 - ▽児童会補助金 33万5千円
 - ◇小学校施設改修整備費 1億8450万3千円
 - ▽祇王小学校耐震、改修設計委託料 886万7千円
 - ▽三上小学校体育館屋根改修工事監理業務委託料 160万円

- ▽三上小学校体育館屋根改修工事 4700 万円
- ▽野洲小学校 P F I 施設維持管理委託 3606 万 2 千円
- ▽野洲小学校 P F I 施設整備委託 8298 万 6 千円
- ▽篠原小学校残留塩素対策工事 205 万 8 千円
- ▽野洲小学校プールろ過材交換工事 148 万 6 千円
- ▽中主小学校灯油庫設置工事 100 万円
- 中学校管理費 1 億 1029 万 5 千円 (教育総務課)
 - ◇職員給与費 1776 万 5 千円
 - ▽職員 3 名
 - ◇中学校管理運営費 7299 万 2 千円
 - ▽特殊建築物定期報告調査委託 90 万円
 - ▽中学校庁用備品購入費 356 万 1 千円
 - ▽中学校図書購入費 130 万 8 千円
 - ▽中学校教育備品購入費 282 万円
 - ▽部活動等備品購入費 378 万 6 千円
 - ▽各種研究会負担金 68 万 1 千円
 - ▽生徒会補助金 100 万円
 - ▽修学旅行補助金 196 万 4 千円
 - ▽対外選手派遣費補助金 150 万円
 - ▽生徒用通学ヘルメット補助金 48 万 7 千円
 - ◇中学校施設改修整備費 1953 万 8 千円
 - ▽野洲中学校耐力度調査、耐震診断業務委託 860 万円
 - ▽野洲北中学校プールろ過材交換工事 148 万 6 千円
 - ▽野洲北中学校残留塩素対策工事 234 万 1 千円
 - ▽野洲中学校残留塩素対策工事 242 万 4 千円
 - ▽野洲北中学校防球ネット補修工事 100 万円
- 幼稚園管理費 6 億 1833 万円 (教育総務課)
 - ◇職員給与費 2 億 6351 万 5 千円
 - ▽職員 42 名
 - ◇嘱託職員雇用費 3677 万 9 千円
 - ▽嘱託 17 名
 - ◇幼稚園管理運営費 8887 万 4 千円
 - ▽3 才保育用備品購入費 1170 万 8 千円
 - ▽教材用備品購入費 73 万 4 千円
 - ◇預かり保育事業費 921 万 6 千円
 - ▽臨時教諭賃金 661 万 8 千円

- ◇幼稚園施設改修整備費 2億1994万6千円
 - ▽北野幼稚園増築工事監理業務委託 589万円
 - ▽北野幼稚園増築改修工事 1億8600万円
 - ▽野洲幼稚園PFI施設維持管理委託 1175万4千円
 - ▽野洲幼稚園PFI施設整備委託 1561万1千円
- 社会教育総務費 9252万8千円（生涯学習課）
 - ◇職員給与費 4537万9千円
 - ▽職員5名
 - ◇嘱託職員雇用費 181万6千円
 - ▽嘱託1名
 - ◇社会教育委員会運営費 29万6千円
 - ▽社会教育委員 15名
 - ◇生涯学習振興事業費 1353万7千円
 - ▽IT講習 1296万6千円
 - ▽生涯学習セミナー 27万4千円
 - ▽まちづくり研修会 13万円
 - ▽REC法人会員負担金 5万円
 - ◇社会同和教育推進費 94万9千円
 - ▽人権教育推進員研修 15万円
 - ▽部落解放青年層育成事業委託 10万円
 - ▽部落解放をめざす女性のつどい事業委託 25万円
 - ◇社会教育振興事業費 385万9千円
 - ▽社会教員関係団体共同設置事務所運営補助金 200万円
 - ▽野洲市PTA連絡協議会補助金 9万円
 - ▽野洲地域婦人会補助金 18万円
 - ▽野洲市エルダー婦人会補助金 2万7千円
 - ◇文化スポーツ振興事業団管理運営助成費 2669万2千円
 - ▽文化スポーツ振興事業団管理運営補助金
- 青少年教育費 2825万6千円（生涯学習課）
 - ◇職員給与費 821万9千円
 - ▽職員1名
 - ◇嘱託職員雇用費 363万2千円
 - ▽嘱託2名
 - ◇青少年教育事業費 301万3千円
 - ▽子ども体験活動推進事業委託 249万8千円
 - ▽野洲市子ども会連絡協議会補助金 18万円

- ▽野洲市ガールスカウト連絡協議会補助金 9万7千円
- ▽野洲市ボーイスカウト補助金 3万5千円
- ▽野洲市高校生を持つ親の会補助金 7万円
- ◇成人式開催事業費 26万円
 - ▽はたちのつどい開催委託 20万円
- ◇青少年育成事業費 1313万2千円
 - ▽青少年健全育成地域活動支援事業 130万円
 - ▽野洲市青少年育成市民会議補助金 49万円
 - ▽守山野洲少年センター負担金 1114万2千円
- 人権教育費 4274万1千円 (人権教育課)
 - ◇職員給与費 3550万5千円
 - ▽職員4名
 - ◇同和問題啓発推進事業費 280万6千円
 - ▽啓発冊子「すてきなまちに」作成 109万7千円
 - ▽人権啓発講座開催費 15万円
 - ◇同和教育推進事業費 379万円
 - ▽野洲市人権啓発推進協議会補助金 140万円
 - ▽学区人権啓発推進協議会補助金 204万円
 - ▽野洲市人権教育研究大会負担金 35万円
 - ◇人権問題啓発推進事業費 64万円
 - ▽人権啓発講座開催費 15万円
- 中央公民館費 1億7127万9千円 (中央公民館)
 - ◇職員給与費 2461万7千円
 - ▽職員3名
 - ◇嘱託職員雇用費 401万8千円
 - ▽嘱託1名
 - ◇中央公民館管理運営費 1億3945万2千円
 - ▽施設修繕等維持管理費
 - ・文化ホール棟空調設備改修 6052万4千円
 - ・公民館棟空調設備改修 4172万6千円
 - ◇生きがい事業促進事業費 137万2千円
 - ▽松風大学・悠紀大学院等開設費
 - ◇講座等開設費 167万円
 - ▽カルチャー教室等講座開設費
 - ◇部落解放をめざす青年集会開催事業費 15万円
 - ▽部落解放をめざす青年集会活動委託 15万円

- 中主公民館費 3942万7千円 (中主公民館)
 - ◇職員給与費 1744万1千円
 - ▽職員2名
 - ◇中主公民館管理運営費 2198万6千円
 - ▽施設修繕等管理費 2163万9千円
 - ▽各種講座開設費 34万7千円
- 図書館費 1億5785万6千円 (図書館)
 - ◇職員給与費 5456万5千円
 - ▽職員8名
 - ◇嘱託職員雇用費 1418万4千円
 - ▽嘱託6名
 - ◇図書整備費 2500万円
 - ▽図書購入費
 - ◇図書館管理運営費 6410万7千円
 - ▽施設維持管理費
- 視聴覚教育費 27万2千円 (図書館)
 - ◇視聴覚ライブラリー運営事業費 27万2千円
 - ▽エルネット遠隔放送設備設置費
- 文化財保護費 2億4515万8千円 (文化財保護課)
 - ◇職員給与費 5717万1千円
 - ▽職員7名
 - ◇嘱託職員雇用費 709万2千円
 - ▽嘱託3名
 - ◇文化財審議委員会運営費 5万4千円
 - ▽文化財審議委員会委員(5名)運営費
 - ◇遺跡等調査事業費 1099万3千円
 - ▽市内遺跡発掘調査事業
 - ◇大岩山古墳群環境整備事業費 3668万4千円
 - ▽富波古墳保存整備工事実施設計業務 157万5千円
 - ▽富波古墳保存整備工事監理業務委託 90万1千円
 - ▽富波古墳保存整備工事 2996万7千円
 - ◇文化財保護調査事業費 1510万5千円
 - ▽生和神社末社春日神社本殿保存修理補助 169万円
 - ▽御上神社本殿他3棟建造物保存修理補助 747万3千円
 - ▽兵主大社庭園維持管理事業補助 50万円
 - ▽野洲市指定文化財維持管理事業補助 77万5千円

- ◇文化財整理事務所管理費 80万3千円
 - ▽維持管理費
- ◇史跡公園管理運営費 1217万5千円
 - ▽史跡公園管理委託料 253万5千円
- ◇発掘調査事業費 4488万2千円
- ◇公共事業発掘調査事業費 6019万9千円
 - ▽公共施設整備事業発掘調査
 - ・コミュニティセンター、給食センター整備事業
- 文化振興費 1億372万5千円（生涯学習課）
 - ◇職員給与費 1260万5千円
 - ▽職員2名
 - ◇文化ホール・小劇場管理運営費 6110万5千円
 - ▽文化ホール・小劇場管理運営委託料 2938万4千円
 - ▽文化振興事業委託料 511万7千円
 - ▽文化ホール・小劇場管理運営補助金 1395万9千円
 - ▽文化振興委託事業補助金 618万6千円
 - ▽文化振興自主事業補助金 645万9千円
 - ◇さざなみホール管理運営費 2795万1千円
 - ▽さざなみホール管理運営委託 1025万8千円
 - ▽文化振興委託事業 302万6千円
 - ▽さざなみホール管理運営補助金 906万9千円
 - ▽文化振興委託事業補助金 465万5千円
 - ◇ふるさと文化振興事業費 206万4千円
 - ▽美術展覧会、芸術祭等開催事業 150万円
 - ▽野洲市文化協会補助金 55万円
- 博物館費 7349万2千円（歴史民俗博物館）
 - ◇職員給与費 3223万9千円
 - ▽職員4名
 - ◇嘱託職員雇用費 740万4千円
 - ▽嘱託2名
 - ◇博物館管理運営事業費 2060万9千円
 - ▽博物館施設維持管理費
 - ▽博物館建物・展示等リニューアル基本構想策定
 - ▽第9回全国義民サミット実行委員会事業補助 200万円
 - ◇企画展等開催事業費 669万6千円
 - ▽春期・秋期企画展等開催事業

- ◇弥生の森歴史公園管理運営事業費 405万8千円
 - ▽歴史公園維持管理費
- ◇弥生の森体験学習事業費 187万9千円
 - ▽体験学習等開催事業
- ◇市史編さん事業費 60万7千円
- 保健体育総務費 7026万3千円 (スポーツ振興室)
 - ◇職員給与費 2866万4千円
 - ▽職員3名
 - ◇保健体育推進事業 726万円
 - ▽体育協会補助金 222万円
 - ▽学区体育振興会連絡協議会補助金(7学区) 220万5千円
 - ◇スポーツ振興事業 1087万5千円
 - ▽野洲市体育大会委託料 108万円
 - ▽統合型地域スポーツクラブ活動支援助成金 865万5千円
 - ◇学校体育施設開放事業費 2346万4千円
 - ▽中主小学校夜間照明設置費
 - 設計委託料 63万3千円
 - 工事請負料 1999万2千円
- 体育施設費 1億9802万8千円 (スポーツ振興室)
 - ◇嘱託職員雇用費 1835万1千円
 - ▽嘱託4名
 - ◇総合体育館・温水プール管理運営費 1億1452万5千円
 - ◇海洋センター管理運営費 2237万5千円
 - ▽施設管理委託
 - ・野洲市文化スポーツ振興事業団委託
 - ◇野洲体育センター管理運営費 610万3千円
 - ◇社会体育施設諸費 3667万4千円
 - ▽障害者スポーツ施設設計委託 454万6千円
 - ▽総合体育館空調設備改修工事 1145万3千円
 - ▽総合体育館照明制御装置改修工事 699万2千円
 - ▽温水プール天井改修工事 577万7千円
 - ▽温水プールサイドマット設置工事 268万8千円
 - ▽市民グラウンド照明修繕 218万9千円
 - ▽B&G海洋センタープール塗装工事 113万8千円
- 学校給食総務費 2億4458万1千円 (学校教育課)
 - ◇給食センター施設整備費 2億4458万1千円

▽給食センター新築工事(平成17年度～平成18年度)

【事業費内訳】

▽平成17年度

測量・造成設計 1000万円

建築設計 4800万円

土地鑑定委託 68万2千円

用地費 1億2600万円

造成費 5950万円

その他事務費 39万9千円

▽平成18年度(債務負担行為)

建設工事 16億円

監理費 3200万円

備品関係 5億4000万円

●野洲給食センター費 2億6622万5千円 (野洲学校給食センター)

◇職員給与費 9488万1千円

▽職員13名

◇嘱託職員雇用費 833万3千円

▽嘱託4名

◇野洲学校給食費 1億3651万8千円

▽給食用材料費 1億1796万7千円

▽給食配送委託 1855万1千円

◇野洲給食センター施設管理費 2649万3千円

▽施設維持管理費

●中主給食センター費 1億2730万5千円 (中主学校給食センター)

◇職員給与費 3849万6千円

▽職員6名

◇嘱託職員雇用費 1041万6千円

▽嘱託5名

◇中主学校給食費 6042万1千円

▽給食用材料費 5753万6千円

▽給食配送委託 142万2千円

◇中主給食センター施設管理費 1797万2千円

▽施設維持管理費

●公債費 25億1561万円 (企画財政課)

◇長期債元金 20億2455万7千円

◇長期債利子 4億8805万3千円

◇一時借入金利子 300 万円

●予備費 2000 万円 (企画財政課)

◇予備費 2000 万円

■国民健康保険特別会計 33 億 1442 万 6 千円

被保険者の疾病及び負傷に対し保険給付を行うとともに、保健事業の積極的な展開により被保険者の健康の保持増進を図る。

【一般被保険者分】

○保険給付費 12 億 5547 万 9 千円

◇療養給付費 11 億 2897 万 8 千円

◇療養費 1422 万 6 千円

◇高額療養費 1 億 1217 万 5 千円

◇移送費 10 万円

【退職被保険者等分】

○保険給付費 9 億 3173 万 5 千円

◇療養給付費 8 億 5541 万 5 千円

◇療養費 1127 万 6 千円

◇高額療養費 6494 万 4 千円

◇移送費 10 万円

【出産育児金 2160 万円】

・ 出産時 30 万円

【葬祭費 1170 万円】

・ 死亡時 5 万円

【老人保健拠出金 6 億 9042 万 7 千円】

◇医療費拠出金 6 億 8211 万 9 千円

◇事務費拠出金 830 万 8 千円

【介護納付金 2 億 2603 万 6 千円】

【共同事業拠出金 5950 万 6 千円】

【保健事業費 1187 万円】

◇保健施設事業費 325 万 7 千円

◇疾病予防対策事業費 861 万 3 千円

【税率】

★医療給付費分

	平成 17 年度 (案)	旧町 16 年度予算	
		中主町	野洲町
均等割	27,000 円	26,000 円	26,000 円
平等割	22,000 円	27,000 円	24,400 円

所得割	6.1/100	5.6/100	5.0/100
資産割	18/100	23/100	25/100

★介護納付金

	平成 17 年度 (案)	旧町 16 年度予算	
		中主町	野洲町
均等割	8,900 円	7,700 円	7,700 円
平等割	5,200 円	5,700 円	5,700 円
所得割	1.65/100	1.1/100	1.2/100
資産割	5/100	5/100	6.5/100

■老人保健事業特別会計 30 億 3464 万 1 千円

○医療諸費 30 億 3019 万 3 千円

◇医療給付費 29 億 8245 万 7 千円

◇医療費支給費 3578 万 1 千円

◇審査支払手数料 1195 万 5 千円

■介護保険事業特別会計 22 億 5023 万 6 千円

要介護者等に対して、利用者の選択により必要な介護サービス等を給付し、福祉の増進を図る。

○保険給付費 21 億 5006 万 8 千円

(介護サービス等諸費)

◇居宅介護サービス給付費 9 億 9565 万 8 千円

◇施設介護サービス給付費 10 億 896 万 9 千円

◇居宅介護住宅改修費 1387 万 2 千円

◇居宅介護サービス計画給付費 8674 万 4 千円

(支援サービス等諸費)

◇居宅支援サービス給付費 1987 万 3 千円

◇居宅支援サービス計画給付費 745 万 3 千円

○財政安定化基金拠出金 168 万円

★支給額

	平成 17 年度 (案)	平成 16 年度	伸率
居宅介護等	11 億 4102 万 9 千円	9 億 5176 万 3 千円	19.89
施設介護	10 億 903 万 9 千円	9 億 5183 万 4 千円	6.01
計	21 億 5006 万 8 千円	19 億 359 万 7 千円	12.95

■地域医療振興資金貸付事業特別会計 2467 万 5 千円

地域住民の医療を充足するため、特定医療法人野洲病院に貸与した地域医療振興資金貸付事業特別会計の元利収入を一般会計へ繰り出す。

○地域医療振興資金一般会計繰出金 2467万5千円

■公共下水道事業特別会計 23億6528万6千円

豊かな水環境の創造と健全な住環境の整備と河川及び湖沼の水質保全を図るため、公共下水道の整備を昭和50年度から進め、平成15年度で概成した。今後は未整備地域の下水道整備を推進する。

【事業内容】

○農業集落排水事業

普及率 99.90% (平成17年4月1日見込)

水洗化率 98.13% (平成17年4月1日見込)

○公共下水道事業

普及率 99.65% (平成17年4月1日見込)

99.69% (平成18年4月1日見込)

水洗化率 94.70% (平成17年4月1日見込)

▽事業認可面積 1,217.3ha

▽整備面積(平成17年度末整備面積見込) 1,158.1ha

▽平成17年度整備予定面積 19.0ha

対象区域【中畑、高木、三上地区】

■墓地公園整備事業特別会計 2324万2千円

供用開始区域の募集販売を行うとともに、公園の適正な維持管理を行う。

【事業内容】

◇墓地公園管理事業 2324万2千円

▽墓地公園管理事業 2279万2千円

▽墓地公園販売事業 45万円

■基幹水利施設管理事業特別会計 1508万9千円

国営事業において設置された石部頭首工の維持管理に対し、国において設けられた基幹水利施設維持管理事業の採択を受け、適正な施設の保護を目的に実施する。

◇基幹水利施設管理事業費 1508万9千円

▽基幹水利施設管理事業委託 1493万8千円

■野洲川農地開発事業特別会計 2006万1千円

野洲川改修に伴う廃川敷地の農地開発。本年度は事業が完了したことから、事業の清算を行う。

◇野洲川農地開発事業費 2006万1千円

▽償還金 2004万1千円

■工業団地等整備事業特別会計 5億5286万5千円

平成13年度分の地域開発事業債の償還に要する借換債等

◇公債費 5億4956万8千円

■土地取得特別会計 5417万4千円

公共事業に伴う用地の先行取得及びそれに係るに係る償還金等

○公共用地

- ・市道佃浅田線道路用地
- ・JR複々線化用地

■水道事業会計 11億3089万1千円

【事業内容】

◇業務の予定量

▽給水件数 14,500件

▽年間総給水量 6,387,500m³

▽一日平均給水量 17,500m³

▽主な建設改良事業

- ・配水管整備事業
- ・水源地整備事業

◇収益的支出 8億7963万2千円

◇資本的支出 2億5125万9千円